

愛媛県新居浜市船木校区
地区防災計画



地域の絆で災害から船木を守ろう

令和5年2月

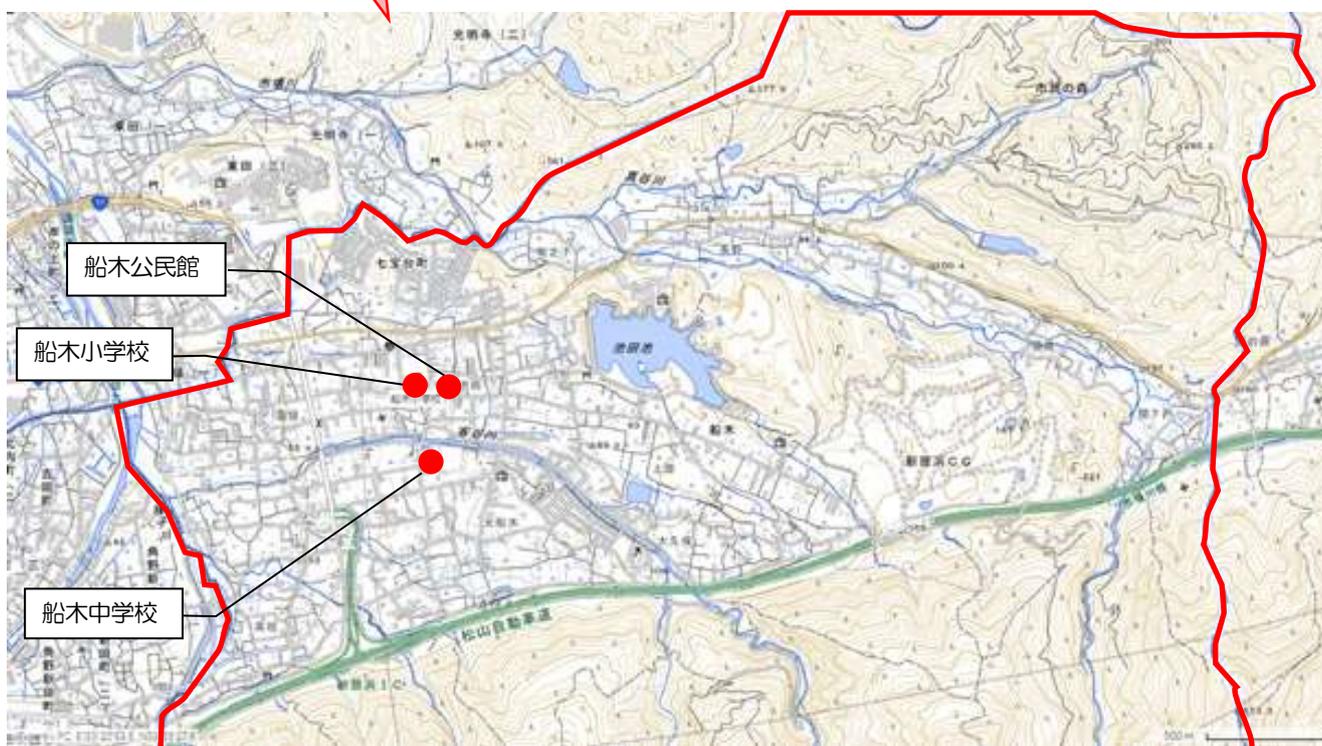
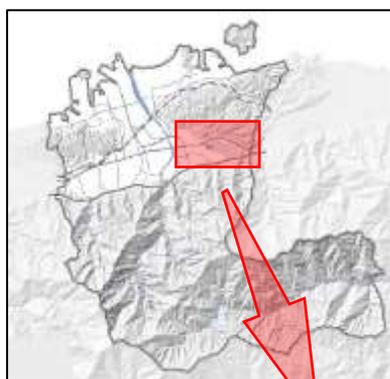
1 地域の概要

船木校区は、市の中心部から南東側に位置し、東側は四国中央市に隣接しています。区域の大半は山地が占め、東から西に向かって高低差があり、北西側は住宅地となっており、その中心部には、船木公民館、船木小学校、船木中学校があり、災害時には避難所として活用されることとなります。

また、住宅地の東側には市内最大の池である池田池があり、その中央部に客谷川、校区北部に市場川が西側に向かって流れており、西側に存する国領川に合流しています。

南側の山沿いには、市の高速交通の玄関口である松山自動車道（高速道路）とインターチェンジ、校区北側には重要な幹線道路である国道11号線が東西に延びています。

山地、ため池、河川が住宅地に近接しているため、土砂災害や浸水による被害が考えられ、平成16年の風水害では、土砂崩れによる高速道路・国道の閉塞、住宅への土砂の流入や浸水など、多数の被害を受けています。



2 社会特性

(1) 世帯・人口構成及び比率

(令和5年1月現在)

世帯	比率(%)	人口	比率(%)	男性	比率(%)	女性	比率(%)
3,326	5.8	6,765	5.9	3,194	5.7	3,571	6.0

(2) 避難行動要支援者数(市で確認済みの人数)

(令和5年1月現在)

対象者数	同意	不同意	その他
157	94	22	41

3 自然特性・災害特性(地域で起こりうる災害)

(1) 被害想定

想定震度	津波浸水深及び浸水開始時間	液状化危険度
6強	なし	高い(5 < PL ≤ 15) ※
土砂災害	洪水浸水	ため池浸水
特別警戒区域	あり	0.5～3m 家屋倒壊あり
警戒区域	あり	
		3m以上

※ PL=液状化可能性指数。数値が大きいほど液状化の危険性が高くなる。

(2) 地理的特性

流域河川	二級河川	国領川、種子川、客谷川、市場川、真谷川
	普通河川	野添川、関ノ戸川、池田川、八方谷川、孝々谷川、千田川、障子川、カズラ谷川
洪水浸水想定区域	愛媛県指定区域	国領
	愛媛県指定区域外	高祖、元船木、長野、林ノ端、元船木団地
ため池浸水区域	池田池	池田、緑ヶ丘、国領、檜之端
	田出原池	林ノ端、林下原
土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域		高祖、元船木、大久保、関ノ戸、道面、長野、七宝台町
南海トラフ巨大地震による津波浸水想定区域		なし

(3) 想定される災害

災害種別	被災内容	備考
地震	想定震度6強(建物倒壊、液状化、ため池決壊)	
津波	なし	
洪水	最大想定浸水深0.5m～3m(想定最大規模)	
土砂災害	土石流、急傾斜地の崩壊	

4 防災の取組状況（予定）

取組時期	取組内容	対象
毎年9月中旬	校区防災訓練 (土のう作成、初期消火、応急処置等)	地域住民
毎年	各自治会防災訓練	自治会員
	小中学校防災訓練	小学生・中学生

5 災害時の課題

区分	課題
地震	ため池・河川の堤防決壊 火災
水害・土砂	強風被害（やまじ風） 土砂崩れ、土石流 浸水被害 ため池・河川の堤防決壊

6 災害時の現状

区分	現状
地震	耐震化ができていない。 家具が転倒するおそれがある。
水害・土砂	山が近く、平地も高低差がある。 大きな池があり、堤防決壊による浸水のおそれがある。 客谷川の上流など、危ない箇所がある。
避難所開設運営	各自治会に防災倉庫・資材がない。 非常電源設備がない。 避難所運営マニュアルが出来ていない。
自助共助の向上	自治会の未加入者が多い。 近隣の呼びかけが必要である。
要支援者の支援	高齢者施設、独居老人が多い。
その他	銀行やスーパーがない。 道路が狭く、避難道路が少ない。 空き地が多い。 高齢者が多い。

7 災害時の対策

区分	対策
地震	家屋の耐震化や家具の転倒防止等を行う。
水害・土砂	防災マップの活用などにより、避難経路を確認する。
避難所開設運営	災害物資や資機材を常備し、点検する。 避難施設や行政との連携を図る。 避難者のリストを作成する（校区・自治会・学校）。
自助共助の向上	家族の安否確認のための連絡方法などを確認する。 非常持出袋、非常食、水、常備薬などを持ち出せるよう準備する。 テレビ、ラジオ、インターネットなどで情報を収集する。 近隣の呼びかけを行う。 避難場所、避難経路を共有する。 マイタイムラインの取り組みを促進する。
要支援者の支援	要支援者のリストを作成する。 要支援者・要介護者の避難誘導や救助が必要である。
その他	

8 緊急避難場所及び避難所

施設名		収容人数		使用制限
		緊急避難場所 として	避難所として	
船木小学校	校舎	3,642	910	地震・風水害一部×
	体育館	807	201	
	グラウンド	9,811	—	地震一部×
船木中学校	校舎	2,557	639	
	体育館・武道場	2,675	668	
	グラウンド	10,679	—	
船木公民館		456	114	地震・風水害一部×
えひめ学園グラウンド		6,171	—	

9 自主的な緊急避難場所

施設名	受け入れ対象地区	使用制限	備考
関集会所	関自治会		
高祖自治会館	高祖自治会		
大久保自治会館	大久保自治会		
元船木市営住宅自治会館	元船木市営住宅自治会	地震×	
元船木団地自治会館	元船木団地自治会	地震×	
道面自治会館	道面自治会	地震×	
ふたばの森	客谷自治会		
長野自治会館	長野自治会	地震×	
ほほえみ	長野、道面地区		
七宝台自治会館	七宝台自治会	地震×	
国領集会所	国領地区	ため池×	
池田自治会館東館	池田自治会	ため池×	
池田自治会館西館	池田自治会		

10 防災活動計画（5ヶ年計画）

（1）校区

実施内容 (実施対象)	年度計画					目標
	R5	R6	R7	R8	R9	
防災訓練 (校区全体)	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	防災意識を高める。
防災研修 (校区全体)	検討	実施	⇒	⇒	⇒	同上
自主防災規約の見直し (校区全体)	検討	⇒	⇒	⇒	実施	行動基準の共有
危険箇所の確認 (各自治会・小学校・中学校)	検討	⇒	実施	⇒	⇒	地域特性の把握
防災器具・用品の購入及び点検 (校区全体)	検討	実施	⇒	⇒	⇒	人命救助
避難誘導方法 (校区全体)	検討	⇒	⇒	実施	⇒	安全の確保

（2）自治会

実施内容 (実施対象)	年度計画					目標
	R5	R6	R7	R8	R9	
防災訓練 (校区全体)	実施	⇒	⇒	⇒	⇒	防災意識を高める。
防災研修 (校区全体)	検討	⇒	実施	⇒	⇒	同上
自主防災規約の見直し (校区全体)	検討	⇒	実施	⇒	⇒	行動基準の共有
危険箇所の確認 (各自治会・小学校・中学校)	検討	⇒	実施	⇒	⇒	地域特性の把握
防災器具・用品の購入及び点検 (校区全体)	検討	実施	⇒	⇒	⇒	人命救助
避難誘導方法 (校区全体)	検討	実施	⇒	⇒	⇒	安全の確保

(3) 家庭

実施内容 (実施対象)	年度計画					目標
	R5	R6	R7	R8	R9	
家族の連絡網 (家族・親戚)	検討	実施	⇒	⇒	⇒	防災意識を高める。
避難経路の確認 (家族)	検討	実施	⇒	⇒	⇒	防災意識を高める。
非常持出袋の点検・確認 (家族)	検討	実施	⇒	⇒	⇒	防災意識を高める。
マイタイムライン (家族)	検討	実施	⇒	⇒	⇒	防災意識を高める。
耐震対策 (家族)	検討	実施	⇒	⇒	⇒	防災意識を高める。